

# KLANG:kontroller

## クイックスタートガイド





# 安全上のご注意

## ■安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の人々への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。また、お読みになった後は、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

- 注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を、次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。

 <b>警告</b>	この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 <b>注意</b>	この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

 <b>警告</b>	 <b>注意</b>
人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	人が傷害を負う可能性および物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
<ul style="list-style-type: none"><li>● 必ず AC100V(50Hz/60Hz) の電源または、PoE 受電で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 必要な電流容量を安全に供給できるよう、適切な電源回路を用意してください。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 必ず専用の電源ケーブルと電源アダプターを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり危険です。また、同梱された電源ケーブルと電源アダプターは、他の機器に使用しないでください。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 機器の重量に耐える強度を持った安定した場所に設置してください。また、ラックに設置する際は、前面パネルだけでなく背面パネルも固定してください。落下によるけがや故障の原因となります。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 電源ケーブルや電源アダプターの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたり、無理に引っ張ったりしないでください。ケーブルが破損して火災や感電の原因となります。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 以下のような場所には、設置しないでください。火災や故障の原因となります。 <b>直射日光のあたる場所 / 極度の低温又は高温の場所 / 湿気の多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 熱源に近い場所</b></li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 本機に電源を供給する装置またはシステムは、確実にアース接続をしてください。また、アース線の脱着は電源を外してから行ってください。感電の原因となります。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 通気性の良い場所に設置し、機器の吸気口や排気口は絶対に塞がないでください。熱がこもって、火災や故障の原因となります。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 濡れた手で、電源ケーブルや他の機器との接続ケーブルの抜き差しをしないでください。感電の原因となります。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 機器の移動は、電源ケーブルや他の機器との接続ケーブルを全て外した上で行ってください。けがやケーブルの破損の原因となります。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部品は、内部にはありません。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 他の機器との接続は、機器の電源を全て切ってから行ってください。また、電源を入れたり切ったりする前に、各機器の音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴覚障害や機器の破損の原因となります。</li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>● 煙がでる、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常が起きたときは、ただちに電源を外し修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 出力の配線は、電源を切ってから 10 秒以上たった後で行ってください。また、出力ケーブルがシャーシや他のケーブルとショートしないよう十分注意してください。感電や故障の原因となります。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>● 大きな音量に連続してさらされると、聴覚障害の原因となります。音量の設定は慎重に行ってください。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>● 落雷の恐れがあるときは、電源ケーブルを取り外してください。火災や感電、故障の原因となります。</li></ul>

## 製品の特長

- ・ 直感的なインターフェイスにより、イマーシブ・ミキシングを素早くコントロールできるパーソナルモニター用ハードウェア・コントローラー。
- ・ チャンネル名を表示する 8 つのディスプレイを搭載。視認性に優れ、色分けが可能。
- ・ それぞれのディスプレイに対応した 8 つのプッシュ式ロータリーエンコーダーで素早くアクセスでき、DCA グループミキシングとフル・シングルチャンネルコントロールが可能。
- ・ 96kHz 標準の高音質で、スタジオグレードのヘッドホンアンプとともに、インイヤーモニターやハイインピーダンスのヘッドホンにクリアなサウンドを提供。
- ・ 完璧な没入感を得るために、バイノーラルのトゥルーアンビエントマイクをユニット側面に内蔵。
- ・ クリック用トラックやスマートフォンなどの携帯端末からの再生のために、ステレオ AUX 入力を装備。
- ・ ミックスは Dante ネットワークに送り返したり、アンビエントマイクや AUX 入力を他のミュージシャンと共有することも可能。また、モニター出力や ButtKicker® 用の専用バランス出力も装備。
- ・ 既存の KLANG イマーシブ・インイヤー・ミキシングプロセッサのすべてと互換性あり。
- ・ ミュージシャンは KLANG:kontroller で関連機能をコントロールでき、エンジニアは KLANG:app や DiGiCo の SD シリーズ、Quantum シリーズのコンソールですべてのミックスを確認、コントロール可能。
- ・ デスク等へ置いて使用することはもちろん、背面のねじ穴を利用してマイクスタンドにマウント可能。ミュージシャンの近くに設置可能。また、DiGiCo の「Quantum 225」には、KLANG:kontroller をマウントできる金具もオプションで用意。容易にイマーシブコントロールセクションを構築可能。

## 仕様

- 8 × プッシュロータリーエンコーダー
- 8 × プッシュボタン（ミュート、ソロ、チャンネルとグループのバンク、設定用）
- 2 × 2ch Dante Ultimo
- 1 × Neutrik EtherCON
- 2 × XLR ライン出力
- 1 × ステレオ AUX ライン入力、3.5mm(1/8 インチ)TRS（背面）
- PoE 給電または DC 給電（付属）
- 1 × ステレオヘッドホン出力、3.5mm(1/8 インチ)TRS（前面）
- 1 × ステレオヘッドホン出力、6.3mm(1/4 インチ)TRS（背面）  
※接続すると前面の 3.5mm ヘッドホン出力が自動でミュートされます。
- USB ポート（ソフトウェアアップデートおよびプリセットデータ交換用）
- 96kHz | 48kHz
- 寸法（W × H × D）：279 × 57 × 170 mm
- 重量：約 1.1kg

# KLANG:kontroller | QUICK START

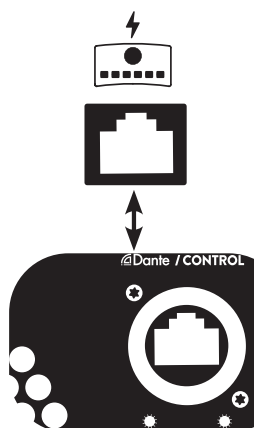
STEP

1

## 接続

KLANG:kontroller を KLANG:vokal のフロントパネルにあるポートに接続します。

または付属の DC サプライや PoE スイッチを使用して接続します。お手持ちの KLANG プロセッサの Dante/Control で接続することもできます。



### 注意：

KLANG:kontroller は、DHCP クライアントを使用しており、IP アドレスを自動的に設定します。

ネットワーク上に DHCP サーバーが存在しない場合は、リンクローカル IP アドレス (169.254.x.y) が自動的に割り当てられます。

KLANG:kontroller の コントロールインターフェースと Dante モジュールは別のデバイスであり、別の IP アドレスが必要です。両デバイスは、1 つのネットワークポートを介して通信します。

STEP

2

## MIX へのアサイン

- 1 KLANG:kontroller の電源を初めて入れたときや、アサインされたミックスが見つからないときには、ネットワーク上で利用可能なすべてのミックスが表示されます。
- 2 KLANG:kontroller を KLANG プロセッサのミックスにアサインすれば、再起動後に自動的にそのミックスにログインします。
- 3 KLANG:kontroller を別のミックスにアサインするには、CONFIG MENU>ASSIGN を選択します。

詳細は CONFIG MENU を参照してください。

STEP

3

## ルーティング

- 1 KLANG プロセッサのミックスを Dante 経由で KLANG:kontroller にルーティングする必要があります。

Dante Controller を使って手動で行うか、KLANG:kontroller の Dante Follow 機能を使って、ミックスがアサインされたときに自動ルーティングするか、どちらかの方法で行ってください。

Dante Follow 機能を使用した場合、KLANG プロセッサのユニット名と同じデバイス名を持つ Dante デバイスを検索します。Dante Controller は不要です。

- 2 デフォルトでは、XLR 出力にはヘッドホン出力と同じ信号が入力され、Dante 出力には AUX IN やアンビエンス・マイクを含むフルレベルのミックスが入力されます。

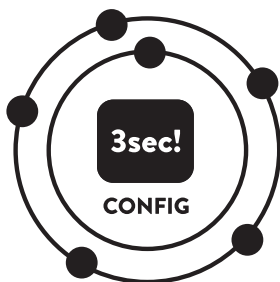
ルーティングを変更する場合は、ADVANCED を参照してください。

## STEP

## 4

## CONFIG MENU

- 1 高度な設定をするには、**CONFIG** ボタンを **3 秒間** 押しします。



- 2 ミックスが割り当てられた後、AUDIO に移動するとヘッドフォンタイプを変更したり、Dante Follow で自動ルーティングを行えます。
- 3 SAVE/LOAD Showfile は、アサインされたミックスの設定を KLANG:kontroller の 8 つの内部メモリスロットに保存、ロードします。USB Export/Import は、これらを USB メモリーと交換します。
- 4 固定 IP の設定には NET メニューを使用します。

## STEP

## 5

## ADVANCED

- 1 KLANG:app を開いて、CONFIG > CONNECT から KLANG:Kontroller を選択します。
- 2 ASSIGN MIX ドロップダウンリストを使って、KLANG:kontroller をリモートでミックスにアサインします。
- 3 CONFIG > ROUTING で XLR と Dante の出力信号を選択します。
- 4 CONFIG メニューからすべての設定をリモートで調整するには、CONFIG > INFO > SET に進みます。

ローカルの CONFIG メニューを無効にしたり、GROUPS バンクにユーザーをロックしたり、ディスプレイを暗くしたりなど、より高度な機能の詳細は、下の QR コードで確認してください。

※ KLANG:technologies 本国サイトのページ（英語）へ移動します。



※ヒビノインターサウンド(株)のホームページも参照ください。

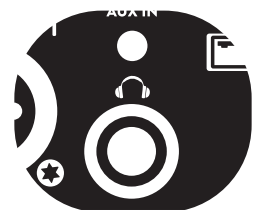


## STEP

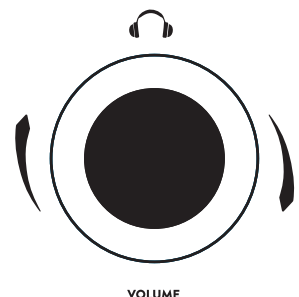
## 6

## ヘッドホン

- 1 製品前面にある 3.5mm (1/8 インチ) TRS ヘッドホン出力端子にヘッドホン接続します。
- 2 または、背面の接続パネルにある 6.3mm (1/4 インチ) TRS ヘッドホン端子に接続します。接続パネルの端子にヘッドホンが接続されると、自動的に前面のヘッドホン出力にミュートがかかります。

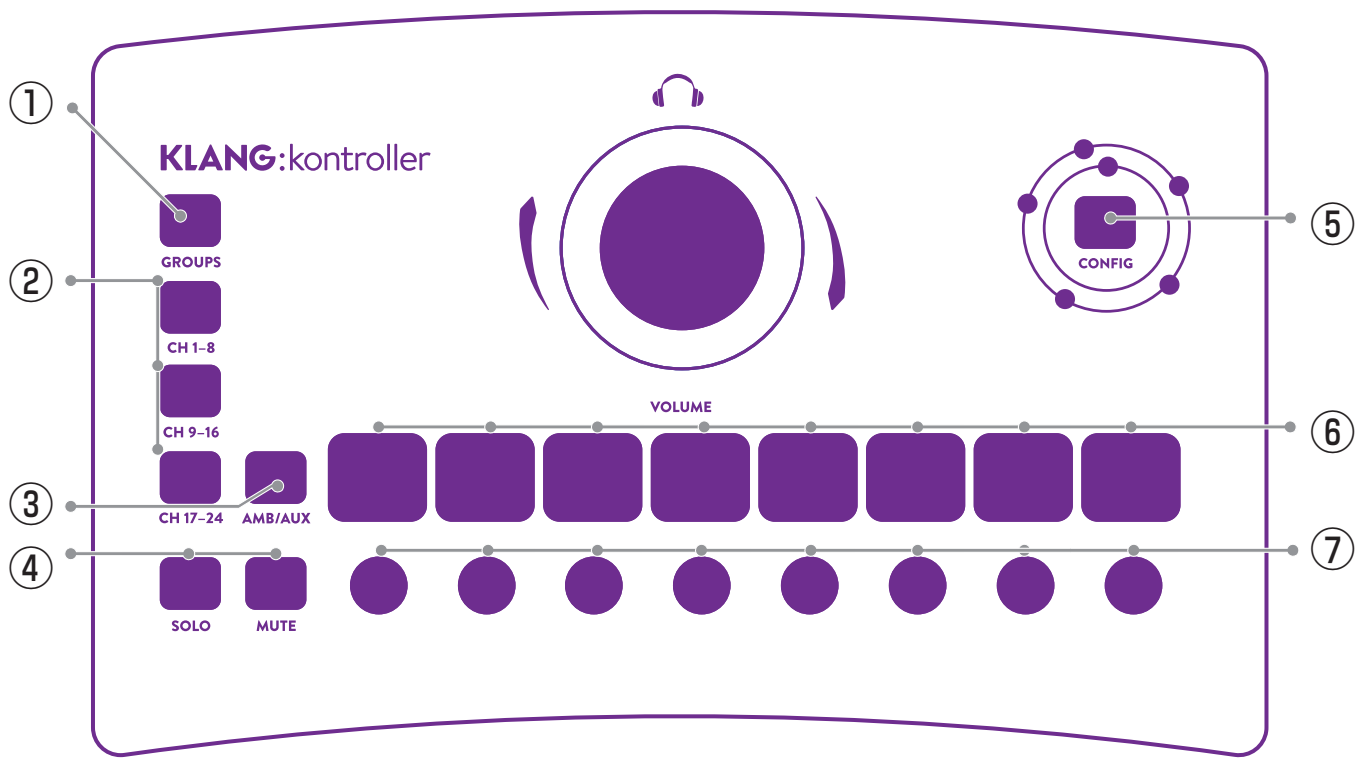


- 3 ボリュームノブで、ヘッドホンミックスの全体的な音量を調整します。



HAVE FUN  
MIXING IMMERSIVELY !

# KLANG:kontroller | TECHNICAL DATA



## ●コントロールパネル

### ①グループバンクセレクト

グループの相対的なレベルをコントロールするロータリ  
のスイッチ

### ②チャンネルバンクセレクト

ロータリを切り替えて、1～8、9～16、17～24  
のバンクのチャンネルのレベルをコントロールする

### ③ Aux 入力とアンビエンスマイク

アンビエンスと AUX 入力のミキシング

### ④プッシュコントロール

ロータリを押してソロやミュートをコントロールするス  
イッチ

### ⑤チャンネル設定 (プレス+チャンネルプッシュ)

イマーシブ・パンニング、ラベル、カラー、グループア  
サイン

### CONFIG MENU( プレス+ 3 秒間長押し)

プリセットのロード/セーブ、IP、ネーミングなど

### ⑥ディスプレイ部

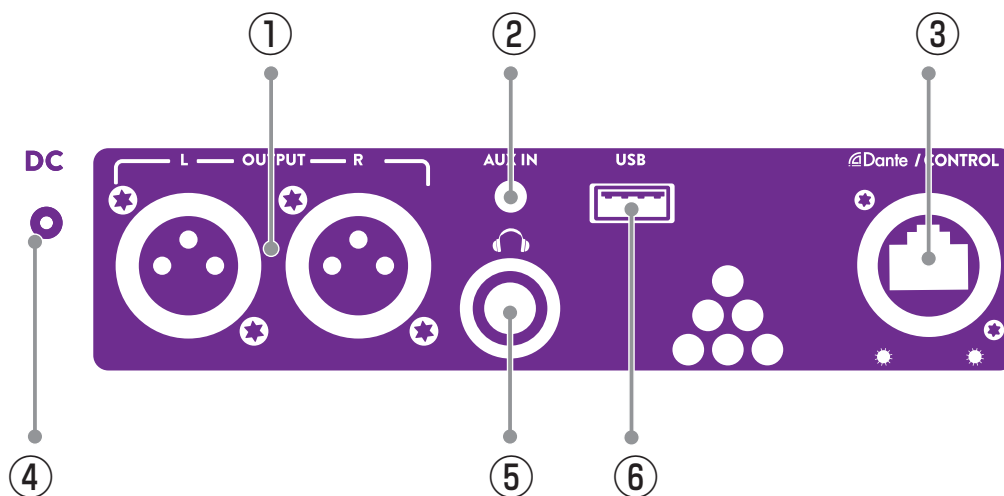
カラーバックライト

ミキシングパラメーターへのアクセス

### ⑦プッシュローテーション

レベルやパラメーターのコントロール

プッシュするとミュートやソロ、チャンネル設定を開く  
ことができます。



## ●接続パネル（背面）

### ①ステレオ XLR 出力

KLANG:app 経由でルーティング可能

### ②ステレオ AUX IN

3.5mm(1/8 インチ)、TRS

### ③ネットワーク | PoE 15W

オーディオ&コントロール

### ④ DC 入力

12V | 1.25A



### ⑤ヘッドホン出力

6.3mm(1/4 インチ)、TRS

ヘッドホンが接続されると、自動的に前面のヘッドホン出力にミュートがかかります。

### ⑥ USB-A ポート

プリセットデータ交換

ソフトウェアアップデート



## 技術資料

### FOSS

本製品には、フリーでオープンソースのソフトウェアが含まれています。ライセンス情報については、[www.KLANG.com/license](http://www.KLANG.com/license)、KLANG:app > CONFIG > About を開くか、同じネットワークに接続されているコンピュータのインターネットブラウザに KLANG:vokal の IP アドレスを入力してください。

# KLANG

## TECHNOLOGIES



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563

E-mail: [info@hibino-intersound.co.jp](mailto:info@hibino-intersound.co.jp) <https://www.hibino-intersound.co.jp/>

●商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。